

I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立八戸第二養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	たし算をしよう		
	単元(題材)の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・一桁同士の足し算を正確に行うことができる。【知・技】 ・I C Tを使った学習に興味をもち、ゲームやクイズなど、色々な形式の足し算の問題に取り組むことができる。【思・判・表】 ・足し算に興味をもち、より簡潔な方法で答えを導き出す方法があることを知り、学習に活かすことができる。【主】 		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	3 年 1 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	<ul style="list-style-type: none"> ・一桁同士の足し算はプリントでの学習は9割くらい正当することができる。 ・数字を見るだけで正当できるが、不安な気持ちや本人のこだわりから、数字の下に○(具体物)を書いて計算することがある。 ・集中力がすぐ途切れてしまい、周りの環境に影響されやすい。 		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad		
	使用したアプリケーションの名称	さんすう計算の問題 (アプリダウンロードではなくサイト上で活用する。)		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (<input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・具体物を書かなくても、数式のみで計算できるようにする。 ・一問一答形式のため、集中して取り組むことができるようする。 		
活用の状況と支援	活用の状況と支援	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントを使って取り組む場合は、紙に具体物を書いて計算するが、iPadの場合、具体物を書かずに計算することができた。 ・即時評価されるため、集中して取り組むことができた。 ・正答率も良い。 ・正答かどうか確かめボタンを押すことに慣れるまで時間がかかった。 ・習得した足し算を生活に活かせるようにしていくことが今後の課題である。 ・最終的には、「1 + 2 =」と音声のみで質問されても、答えられるようにしていきたい。 		